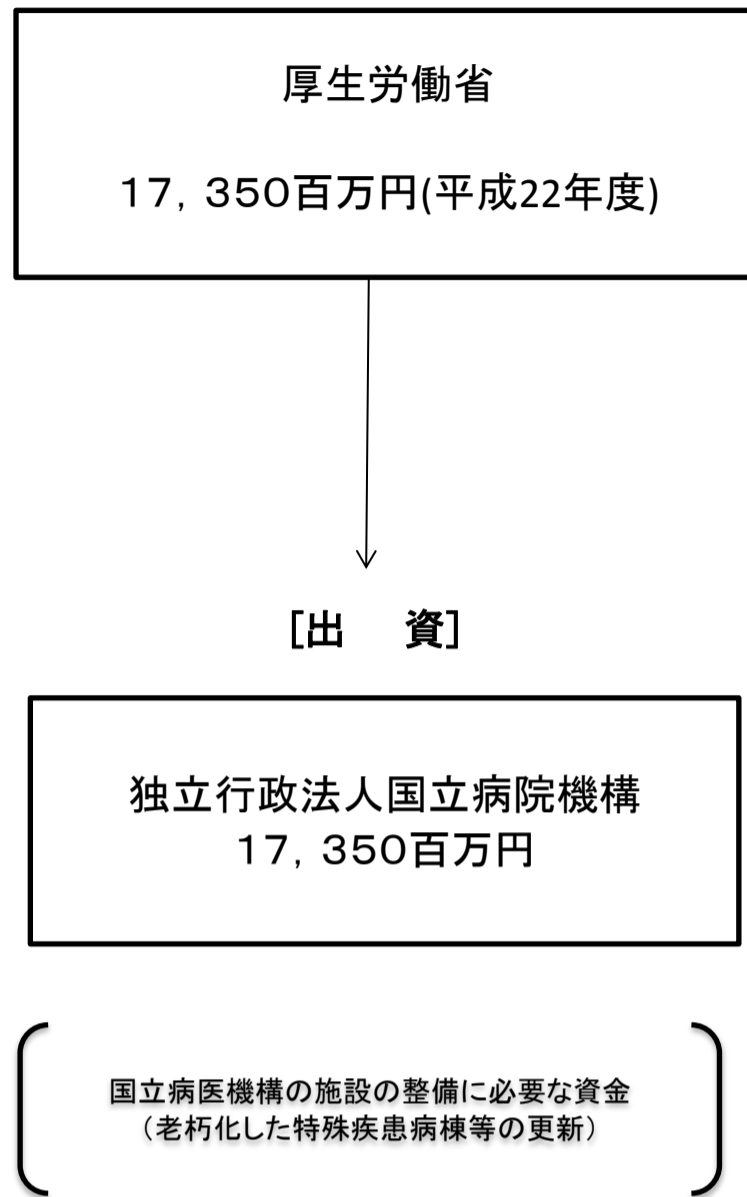


平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	独立行政法人国立病院機構出資	担当部局庁	医政局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度・平成22年度	担当課室	国立病院課 国立病院機構管理室長	室長：宇口比呂志			
会計区分	一般会計	施策名	IV-1-5 政策医療を向上・均てん化させる				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人国立病院機構法(平成14年法律第191号)第6条	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	独立行政法人国立病院機構が政策医療を含む医療を提供するにあたり、老朽化又は耐震上問題のある重症心身障害児病棟、筋ジストロフィー病棟等の建替整備に対して無利子資金を投入することにより、同機構の財務基盤の安定強化及び収支の改善を図ることで、今後の同機構の計画的かつ安定的な業務運営と、提供すべき医療の質の更なる維持・向上を確保すること						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	独立行政法人国立病院機構が有する老朽化が著しい重症心身障害(者)児、筋ジストロフィー疾患、神経難病の入院病棟等の耐震強化、機能の維持及び療養環境の改善等を図る整備に関する資金需要に対して、無利子資金を出資する。 更新等の予定病棟 68病院 8,605床(重症心身障害病棟 50病院 4,728床、筋ジストロフィー病棟 12病院 821床、神経難病病棟 13病院 761床、精神病棟 14病院 2,295床)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算					
		補正予算		51,850	17,350		
		繰越し等					
		計		51,850	17,350		
		執行額		51,850	17,350		
	執行率(%)		100.0%	100.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	施設整備についての成果は、整備の完了であり、定量的な成果指標の設定は困難である。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	施設整備についての活動を、定量的な活動指標をもって設定することは困難である。	活動実績(当初見込み)	—	—	—	—	—
			(—)	(—)	(—)	(—)	
単位当たりコスト	— (円/)	算出根拠	—				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
		—	—				
		—	—				
		—	—				
		—	—				
		—	—				
		—	—				
	計	0	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	-
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業の目的や必要性等について精査した結果、現段階では、特段問題はない。		
予算監視・効率化チームの所見			
			-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
出資金	財務基盤の安定強化	17,350			
計		17,350	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大牟田病院	重症心身障害児(者)施設整備	419		
2	南京都病院	重症心身障害児(者)施設整備	100		
3	天竜病院	重症心身障害児(者)施設整備	65		
4	千葉東病院	重症心身障害児(者)施設整備	56		
5	あわら病院	重症心身障害児(者)施設整備	36		
6	大阪医療センター	臨床研究施設整備	36		
7	三重病院	神経・筋疾患(筋ジス含)施設整備	31		
8	愛媛病院	神経・筋疾患(筋ジス含)施設整備	18		
9	善通寺病院・香川小児病院	重症心身障害児(者)施設整備	18		
10	鳥取医療センター	重症心身障害児(者)施設整備	16		